

# 井笠鉄道記念館へ

## 鉄オタ 渡邊 靖貴さん(67期)

客車のミニ模型寄贈を報じる渡邊靖貴さんの記事(記事中の写真は渡邊さん)  
 令和4年4月3日付山陽新聞



### 寄

### 贈

模型の制作者は  
 図面や写真を参考  
 に、井笠鉄道が廃  
 止された昭和46年

井笠鉄道の模型を記念館(笠岡市)へ寄贈したと、新聞に大きく取り上げられた人がいます。渡邊靖貴さん(67期)です。  
 記事によれば、記念館で車両や資料保存に取り組む「ホジ9保存会」代表の渡邊さんが、ネットオークションで手に入れた客車「ホハ10号」のミニ模型を令和4年3月に寄贈した、

## 客車「ホハ10号」のミニ模型

に作ったそうです。長さ11・5センチ、幅2・5センチ、高さ3・7センチの手のひらに乗るサイズで、紙や木を使って緑と黄色の車体、つまり、かつての「ホハ10号」そっくりに仕上げられています。

「ホハ」のホはボギー台車、ハは3等車(普通車)を表現しており、ホハ10号は大正時代に製造されました。記念館には車両模型がたくさん展示されていますが、ホハ10号はなく貴重な模型が加わりました。渡邊さんはオークションで幸運にも貴重な資料が入手できてよかったです。値段はそんなに高くありません。これらの展示品から、日本の原風景を走った井笠鉄道を思い出してほしいです」と話しています。

電話で補足取材をしました。渡邊さんは3歳の時、家族旅行で偶然買ってもらった電車のおもちゃをきっかけに鉄オタ(鉄道オタク)になり、20年を超える趣味となっています。「この趣味は会社員生活の傍ら、ずっと続けるでしょうね」と、表情の緩んだ笑い声が聞こえてきました。  
 青陵時代は山岳部、光画部、アニメーション部を掛け持ちしていました。

富本尚作さんの記事

## 記事で拜見

## 武内 立爾さん

酒津のホテルを親しむ会会長 (29期)

令和4年、「夢のあと・さき」のコーナーに「酒津のホテルを親しむ会」会長の武内立爾さん(29期)が登場しました。「あの取り組みはどうなった?」という企画です。

同会は平成20年、「排水池周辺でホテルが乱舞していた昔の光景が忘れられない」という地元住民らで結成しました。酒津榎窯の作陶家である武内さんが、当初から会長として会をけん引、15年になります。

真備町地区の団体の指導を受けながら、成虫の捕獲から産卵、ふ化、幼虫の飼育、池への放流という一連の作業をこなせるようになりました。さらに、ホテルの生育状況を観察しようと、池のそばにビオトープ(生物生息空間)を整備しました。

## 試行錯誤 昔の光景を再現

幼虫の飼育方法や放流時期は試行錯誤を重ねながら答えを出していきました。努力のおかげで、「ここ2年は(ホテルの)乱舞といってもいいほどの。幻想的な光は何とも言えない魅力です」と、すっかり自信を深め、「ノウハウはすべて伝えます」と、ホテルの里の普及を考えています。

記事には「光の舞、復活 名所に」という素敵なお見出しが付いています。

□…同年1月14日付山陽新聞より



武内立爾さんの記事

## 富本 尚作

専務(当時)=21期

令和2年、「コロナ禍に思う」というコーナーに倉敷青果荷受組合の富本尚作専務(当時)=21

期=が登場しました。

同組合は西日本最大級のカット野菜工場を運営しています。カット野菜は調理の手間が省け、夫婦共働き家庭や高齢者にはとても便利で、コンビニやスーパーなどで売れ行きを伸ばしている最近のヒット商品です。

## 人手確保、受注減に悩む

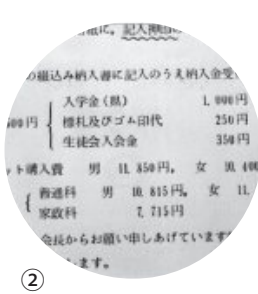
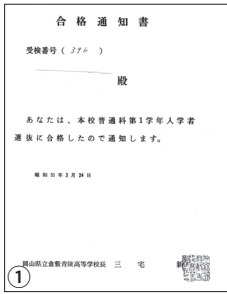
倉敷市内にも次々にカット野菜の生産・販売会社が参入、競争が激しくなっています。そんな状況の中で、コロナ禍による人手確保が大変だったと言います。

同組合は外国人技能実習生を受け入れています。が、実習期間を終えて帰国した人の代わりが母国で足止めされて来日できなくなりました。派遣社員を活用しながらしのいでいます。

大手外食産業の一時閉店や営業時間短縮が相次ぎ出荷量もかなりダウンしました。個人経営の居酒屋からの需要も減っていますが、バックサラダに人気が集まり家庭内消費に期待したいと語っています。

□…同年5月21日付山陽新聞より

西日本最大級カット野菜工場経営の倉敷青果荷受組合



母(4期)や姉(27期)からの提供も含めたグッズは40年以上前の昭和期なので、そんなに古くはないですが、写真やパンフレット、音源など約250点がUSBメモリーに保存されています。

合格通知書に始まり生徒手帳

に時代を感じます。青陵生には表札が配布され玄関先に掲げました。現在は廃止されているだけに貴重です。

『青陵新聞』(昭和51〜54年発行)のデータもあり、次号から内容紹介の連載を始めます。

(編集室)

## 写真やパンフ、音源250点

東京青陵会事務局長・日岡秀和さん(30期)と会話中、偶然、「私ねえ、物持ちがいいんですよ」という話が出てきました。詳しく聞くと、「青陵グッズがいっぱいあります」という耳寄りな話から、このページが出来上がりました。

祭や修学旅行のパンフレット、倉敷3校戦、陵歌のCD、卒業証書、さらに陵歌と昭和54年3月の(日岡さんの)卒業式の音源など多彩です。当時の学校生活のほとんどを網羅しています。

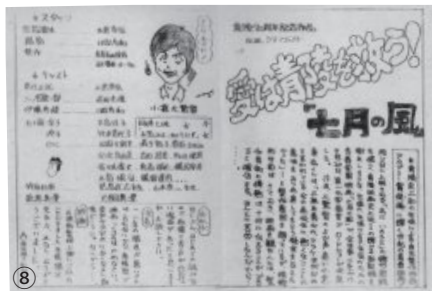
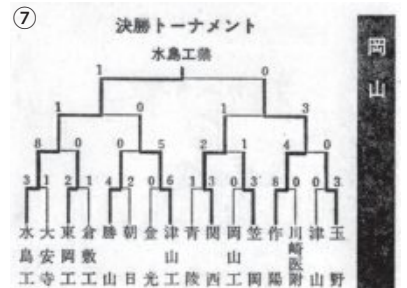
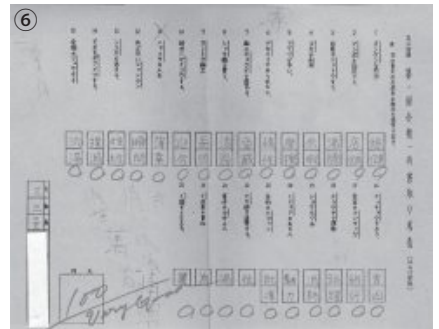
中でも、「入学金1,000円」(現行5,650円)という数字



コレク  
ション  
(30期)

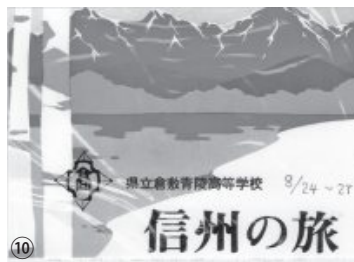
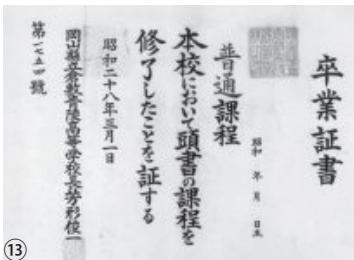
や制帽、教科書はもちろん、成績順位表、青陵

## 昭和期の青陵グッズ



### 【写真説明】(上の左端から時計回り)

- ① 合格通知書=昭和51年
- ② 入学金=同
- ③ 制帽=昭和50年代
- ④ 教科書=同
- ⑤ 大山登山のパンフレット=昭和51年
- ⑥ 書き取りテストの答案=昭和53年
- ⑦ 高校サッカー県大会決勝Tの組み合わせ
- ⑧ 青陵祭映画製作のちらし
- ⑨ 倉敷3校戦のパンフレット
- ⑩ 修学旅行のパンフレット=昭和52年
- ⑪ 陵歌のCD=昭和48年制作
- ⑫ 卒業式後の「陵歌の集い」=昭和54年
- ⑬ 4期生の卒業証書=昭和28年
- ⑭ 青陵生の表札



## 吟放歌陵

会員獲得のため40歳未満は初年度の年会費を無料にと、懸命に打開策を図る団体が令和4年6月の新聞記事になりました。森和俊京都大学大学院教授(28期)らが会員の京都岡山県人会です▼歴代会長はいづれも名を成した人物で、初代は京大滝川事件の中心人物・滝川幸辰(ゆきとき)元京大総長、2代目は実業家・大原總一郎、5代目の現在は元京セラ会長・伊藤謙介の各氏が務めています▼豪華な顔ぶれがそろそろ設立60周年を迎えた伝統のあるこの会の会員も、現在は高齢化や郷里Uターンなどで100人の大台を割り90人台、参加者は30人程度で、かつての盛況はないようです▼同じような悩みがわが青陵高校の本部、支部同窓会にあります。平成28年から

コロナ禍前の4年間の出席者を見ると、東京100、90、90、70人、近畿83、72、58、67人と減少傾向です。九州は10人台ですが、「現役学生会費無料」の特典があり、多い時で24人という年もありました▼「ほっとけない！」とばかりに動いたのが近畿で、案内状に会の紹介を添え、さらに電話勧誘と攻勢に出ました。本部はチケット販売制で毎年約300人が集いますが、40期台以降はチケットの売り上げがガタンと落ちます。働き盛りで多忙な年代ではあります。が、本部、支部ともに若い人の参加が望まれています。(編集室)

## 倉女・青陵ハンドボール部 光る戦績

[ 男子 ]			
国民体育大会	第6回	昭和26年	2位
[ 女子 ]			
東西対抗	第1回	昭和12年	優勝
		22年	優勝
全日本選手権	第1回	15年	優勝
	第2回	17年	優勝
国民体育大会	第1回	21年	2位
	第2回	22年	2位
	第3回	23年	2位
	第5回	25年	優勝(一般女子)
		同	2位(一般女子)
	第6回	26年	優勝(一般女子)
		同	優勝(一般女子)
	第7回	27年	優勝(一般女子)
西日本選手権		22年	優勝
東西選抜対抗	第1回	23年	優勝
	第2回	24年	優勝
西日本高校選手権	第3回	23年	優勝
	第5回	25年	優勝
インターハイ	第1回	25年	2位
	第2回	26年	優勝
	第3回	27年	2位
西部日本高校選手権	第1回	25年	優勝
	第2回	26年	優勝
	第3回	27年	優勝
	第4回	28年	優勝

(一般女子チームには青陵OG選手が主力で出場。ハンドボール部の資料より)

### 株式会社 丸徳企業

代表取締役 齊藤 鞆弘 (12期)  
倉敷市鶴形2-2-18 ☎086-422-1256

水質浄化装置 (環境省承認)

### 株式会社 エカロー

代表取締役 妹尾 全郎 (12期)  
倉敷市北浜町1-29-203 ☎086-422-8528

### レジデンス西阿知駅前 (西阿知石油株式会社)

代表取締役 中桐 泰 (12期)  
倉敷市西阿知町1047 ☎086-465-2242

デザイン・印刷

### Colarth

株式会社 Colarth 倉敷市浜町1-16-36  
TEL.090-2009-2261  
21期 長山滋生 (旧姓 平松)

### 株式会社 いのうえ

代表取締役副社長  
井上 善弘 (21期)

### 一般財団法人 関西書芸院

理事長 澤田 虚遊 (眞示)  
(21期)

岡山県都窪郡早島町早島4156  
☎086-482-2421

### champ de coton

オーナー  
楠戸 俊宣 (21期)  
〒710-0043 岡山県倉敷市羽島733-7  
TEL 090-1337-4105 FAX 086-422-7198  
mail toshinori733wata@gmail.com

詳細の広がる光景を  
倉敷に再び

### ほうりん

代表取締役社長  
井上 善弘 (21期)



### エル・グレコ

長沼 眞智子 (21期)

倉敷市中央1-1-11  
☎086-422-0297

### まつい歯科医院

松井 聡一 (21期)

倉敷市玉島1923-6 ☎086-526-0084

### 法人設立・譲渡・相続税の申告相談 梶谷孝行税理士事務所

税理士 梶谷 孝行 (21期)

〒169-0074 東京都新宿区北新宿3-22-10  
パイロットハウス北新宿236号  
TEL 03-3364-2411 FAX 03-3364-2410

〈東京青陵会〉

### 井上 木太郎 (21期)

東京都千代田区平河町1-4-3 平河町伏見ビル3F  
ライジング・マネジメント株式会社 代表取締役  
TEL 03-3234-2720



### としまかるとーろ

藤原 正 (31期)  
TADASHI FUJIWARA

〒710-0055 倉敷市阿知3丁目12-2(T&Tビル1F)  
PHONE. (086)426-5725

### とよす 歯科

吉原 史郎 (31期)

倉敷市西田227-6 ☎086-482-1766

### 株式会社 アルファ インシュアランス

代表取締役 細田 貴道 (31期)

〒701-0303 岡山県都窪郡早島町前湯704-6  
携帯 090-8608-4177

# 会員ニ点描

(令和3～4年/現役を含む/学年・肩書は当時/記事は判明分のみ)

[受賞・受章] 洋画家後藤晋さん(27期)が令和3年10月、改組新第8回日展に入選。❖在職教員村山大輔先生が同年10月、県教育特別功労者(業績奨励教員)として❖元第三福田小学校長室山聖典さん(3期)が同年11月、高齢者叙勲で瑞宝双光章を❖同4年1月の第55回岡山県スポーツ協会表彰で、フィギュアスケート指導者の佐々木美行さん(26期)が国体賞を❖同年1月、岡山物理コンテスト2021の入賞者の発表があり、水川雄介さん(2年生)が銅賞を❖同年2月、高梁川流域連盟の第22回高校生絵画展の作品審査が行われ、剣持

好華(けんもつ・このか)さん=2年生=が特選に❖同年3月の叙位叙勲で元水島中学校長上原通博さん(9期)が正六位瑞宝双光章を❖磁器作家木村知子さん(40期)が同年5月の第65回日本伝統工芸中国展陶芸の部に入選しました❖令和3年度の第67回青少年読書感想文岡山県コンクール自由読書の部で金井侑里さん(1年生)が最優秀(岡山県議会議長賞)、大木鈴華さん(1年生)が優秀、高瀬麻衣さん(2年生)が入選、佐田野日菜さん(1年生)と田邊凌さん(1年生)がそれぞれ佳作、課題読書の部で高橋梓さん(2年生)と澤田葵衣さん(1年生)がそれぞれ入選、第41回高校生のための読書体験記コンクール岡山県選考会で水野吉菜さん(2年生)が入選を果たしました❖青陵高校の元野球部監督多田一也さん(元在職教員)が同4年6月、日本高校野球連盟の育成功労賞を。県高野連の会長も務めました❖元粒江小学校長永原千秋さん(1期)が同年6月の叙位叙勲で正六位を❖同年8月、第68回岡山県児童生徒書道展高校の部・漢字で三宅愛さん(3年生)が県知事賞を❖同年5月、倉敷市環境衛生協議会の同年度総会が開かれ、横尾次朗さん(18期)が永年功労者として市長表彰を❖同3年11月、マジック奇楽会会長倉藤孝之さん(13期)が、奇術を通じた長年のボランティア活動に対し厚生労働大臣表彰を❖元本荘小学校長伊藤恒男さん(5期)が同年9月の叙位叙勲で正六位瑞宝双光章を。



[就任] 山陽新聞社の佐々木善久さん(26期)が令和4年2月、常務取締役倉敷本社代表に❖クラブ社長伊澤正信さん(20期)が同年6月、エフエムくらしき社長に。

[選挙] 元近畿青陵会会計監査福田(旧姓片岡)京子さん(22期)が令和4年4月の矢掛町議会議員選挙に無所属で立候補、初陣を飾りました❖青陵放送部は同年7月に行われた参議院議員選挙にちなみ、倉敷市選挙管理委員会の依頼で啓発動画を制作、選挙期間中公開しました。テーマは「投票率低下に歯止めを」という趣旨でした/この作品が評価され、同年8月、「とうきょう総文2022」に出場しました。

[優勝・入賞] 第41回岡山県高校囲碁選手権大会が令和3年11月、岡山市で開催され、女子個人の部で野口莉乃香さん(1年生)が優勝しました。同4年5月には第52回岡山県高校将棋選手権大会が同市で開催され、女子団体の唯一出場した青陵チーム(小泉妃名香さん、長森朱音さん、清水璃胡さん)が優勝となりました。いずれも同年8月に東京で開催された全国大会に出場しました❖同年5月の第61回岡山県高校総体・陸上で向井大貴さん(3年生)が男子100mで2位に❖第46回全国高校囲碁選手権大会県大会が同年6月、岡山市で開催され、女子個人で野口莉乃香さん(2年生)が2位になり、同年8月、東京で開催された全国大会に出場しました。

[五輪メダリスト] 令和4年2月に開かれた北京冬季五輪で、フィギュアスケート指導者佐々木美行さん(26期)の教え子でアイスダンスの小松原美里さん(備前市出身)が主将として団体に出場、銅メダル獲得に貢献しました。教え子では3人目の五輪選手、2人目のメダリストです。

[展覧会] 酒津焼兜山窯の岡本達弥さん(44期)が令和3年10月、天満

屋倉敷店で父との二人展を/岡本達弥さんは同年12月に倉敷市立美術館で開かれた「倉敷新鋭作家選抜美術展」で女性画家(真備町)とのジャンルを超えた展示を行いました。初期から近作までの鉢や酒器約30点を展示しました❖酒津燦燦の武内立爾さん(29期)が同4年5月に天満屋倉敷店で作陶展を。食器や花器など約200点を展示しました❖銅版画家岡村勇佑さん(48期)が同年6月、天満屋岡山店で個展を。近作22点を展示しました❖天神窯の3代目岡本和敏さん(44期)の陶展が同年6月、倉敷市内のギャラリーで開催され、花器や酒器など約80点を展示しました❖元在職教員水間正雄さんが同年6月、赤磐市のギャラリーで、友人との2人絵画展を。目の病気を克服して欧州旅行のスケッチ画17点を展示しました❖開窯70周年を記念した天神窯3人展が同年9月、天満屋倉敷店で開かれ、岡本篤(13期)、川上節子(18期)、岡本和敏(44期)の3氏の作品約130点が展示されました。豪華な図録『天神窯 岡本篤』=写真⑤=も発行しました。

[連載] 愛知万博(2005年)公募展でグランプリを獲得し、幅広く活躍する洋画家椋野(旧姓森)茂美さん=18期家政科=が、令和4年6月から山陽新聞さん太タイムズの「花憶(おもい)い」コーナーに絵の作品=写真⑥=と一口コメントを毎月1回。椋野さんは花がモチーフで、初回はアジサイでした/同年同月には岡山市の招き猫美術館で作品展を開きました。

[寄贈] 陶芸家岡本篤さん(13期)が令和4年2月、2021年度倉敷市文化章受章記念で、天目皿を同市へ。

[演奏会] 令和4年5月22日、岡山シンフォニーホールで開催された岡山フィルハーモニック管弦楽団第72回定期演奏会を兼ねた同団設立30周年記念と秋山和慶ミュージック・アドバイザー就任記念演奏会にピアニスト松本和将さん(49期)が賛助出演しました/松本和将さんは同年9月8日、岡山市内で女性ピアニストとジョイントリサイタルを。ブラームスの「交響曲第1番」を演奏しました。

[イベント参加] ロックバンド「東京事変」の伊澤一葉(啓太郎)さん=46期=が、令和4年2月23日、玉野・宇野港で開催された「瀬戸内JAM」に自ら率いるバンド「あっぱ」を率いて参加、イベントを盛り上げました。

[出版] 詩人岡(現姓古川)隆夫さん(8期)が令和4年7月、23冊目の詩集『アレクサンドロス王とイチジク』を。農業体験を基に世界史の英雄への思いをはせた作品です。

[俳句同好会解散] 句作25年の木村英一郎さん(7期)が講師を務める水島の「早蕨(さわらび)会」が令和4年3月、30年余の活動に幕を下ろしました。講師を18年間務めた木村さんの最後の1句「始まりがあれば終わりも花は葉に」で名残を惜しみました。

[美術資料] 前衛芸術ファンの西山輝夫さん(10期)が令和3年10月、『私の美術資料』と題して手製の冊子を発行、友人や知人に配布しました。60年間に収集した入場券、案内文、投稿文、新聞記事、写真など厳選した約50点を20ページにまとめています。

[訃報] 小野賢治さん(10期)が平成30年8月に❖宮本雅之さん(6期)が令和2年2月25日に❖音楽界で幅広く活躍した藤原和通さん(14期)が同年4月に❖三宅陽一さん(元在職教員)が同3年5月19日に。玉野高校長を務めました❖中岡則雄さん(10期)が同年11月に❖坂手得二さん(元在職教員)が同4年4月19日に。

[同窓会入会式] 令和4年2月28日、今春の73期卒業生316人が入会しました。卒業生は累計3万5263人となりました。岡田同窓会長のメッセージを内田校長が代読、本部同窓会から全員に入会記念品の卒業証書ホルダーが贈られました。

〈お断り〉編集の都合上、取材、依頼、寄稿の各原稿が掲載漏れになる場合があります。ご容赦ください。次号に最優先で掲載します。(編集室)

よこすけ  
さん  
倉敷青陵高1年生  
「どんな出来事も簡  
も驚いた」  
さん(15)

いづ記者の仕事の魅力  
と苦労を知り、自分の  
世界が広がったよすけ  
さんが、支社やいろ  
んな部署があることに  
「こんな出来事も簡  
も驚いた」  
さん(15)

岡山県新聞  
令和4年7月27日付